

○必修領域

教育の最新事情と学校・教師の課題

講習番号	必-3
講習名	発達障害の包括的な理解と支援
講習動画視聴日程	7月26日(月)～8月1日(日)
時間数	6時間(講習番号「必-1」～「必-4」の全講習の受講が必要)
受講料	6,000円(「必-1」～「必-4」の全講習分)
担当講師	森 千夏
募集人員	100名
概要	発達障がいのある子どもへの支援は環境との相互作用により症状が異なることから、学校という場面だけではなく、家族や地域の支援者と繋がりながら横断的にアセスメントをし、ライフステージを通して支援をつなげていく縦断的な支援計画を立てることが求められます。本講座では横断的な支援としての家族支援についてと、縦断的には青年期以降の発達障害のある人の支援や課題を知ることで、今、目の前の子ども達に教育機関として何ができるかを考えます。
キーワード	「発達障害」、「家族支援」、「包括的な理解と支援」「合理的配慮」
受講者へのメッセージ	平成30年8月には文部科学省と厚生労働省が連名で「家庭と教育と福祉の連携『トライアングル』プロジェクト」を発足しています。高等教育機関以降では、本人が主体となって合理的配慮を活用していくことが求められます。本講座では、家族と本人へのライフステージを見据えた包括的な支援の在り方について考えます。
主な受講対象者	